

「田辺ジオパーク研究会」5周年のご挨拶

拝啓、皆様におかれましては益々、ご清栄のこととお慶び申し上げます。この度、「田辺ジオパーク研究会」は2020年2月15日を持ちまして、満5周年となりました。この間、特に事故や怪我もなく（車のパンクの回数は多数！）継続ができたことは真に喜ばしく、ここまでサポートをいただきました諸先生方及び皆様には、深く感謝いたしております。本会活動履歴より、何と公式巡検（保険付）は29回、自主研修は16回、イベント参加は10回、毎年の記念講演会は5回、ほぼ毎月の定例会議、4月には6回目の記念講演会（4月19日@Big・U）を開催の予定です。ジオパークの概念が徐々に浸透していく中で、活動履歴を充実することで、最近では会への問い合わせも増えつつあります。今後もこれまで以上に会員の資質やボランティア精神の向上に努めて参りたいと思っておりますので、ますますのご支援・ご鞭撻をどうぞよろしくお願いいたします。



2020年3月3日 会員一同より

PS：ご入会（一般会員 千円/年）に関しては <http://tajiken.org/> の「お問い合わせ」から可能です。尚、活動履歴は <http://tajiken.org/cafe/html/> よりご覧ください。（公式巡検参加は会員のみ、自主研修は非会員にも開放しています）

添付：行動指針

「田辺ジオパーク研究会は、田辺の自然・歴史・文化・産業など、多くの資源について学び、また、災害・防災についても深く理解しながら、次世代への持続的な発展に役立ちたいという願いから2015年2月に発足しました。田辺の地形や地質を中心とした大地「ジオ」（近隣域含む）と、動植物の多様性、又、それにまつわる人々との関係を学習し研究することを目指しています。現在、田辺市は、旧田辺・龍神・大塔・中辺路・本宮が合併し、合計1,027km²。近畿最大面積を有する市となっています。毎月の見学会や定例会には、田辺市以外の会員も参加しています。今後は、多方面にも視野を広げ、近隣とも協力しながら活動を継続していく所存です。」